

文化振興の担い手とその役割（案）

高砂市の文化振興を進めるうえにおいては、その主体である市民、団体等、市がそれぞれの役割を踏まえつつ、互いに連携を図ることが肝要です。

基本方針の策定にあたり、文化振興の担い手としての市民や団体等の役割を明確にし、市民、団体等、市がそれぞれの持つ力を活かしながら協働して文化振興に取り組んでいきます。

1 市民

文化の創造、発展の担い手は、市民一人ひとりです。

市民がさまざまな文化活動を積極的に行い、相互に理解し、尊重し、交流を深めることによって、本市の文化振興を支えます。

2 団体等

文化活動団体や NPO、企業等の民間団体は、組織力や独自の手法、企画力を有しており、これが豊かな地域づくりの推進力となります。

団体等が地域社会の一員として、自主的かつ主体的に文化活動を展開するとともに、市民の文化活動を支援することにより、本市の文化振興を支えます。

3 市

条例では市の役割と市民、団体等との関係を下記のように定めています。

- ① 文化の振興による施策を総合的かつ計画的に推進する。
- ② 施策を推進するために必要な措置を講ずる。
- ③ 市民、団体等と協働して、効果的な推進に努める。
- ④ 顕著な成果を収めた者や文化振興に寄与した者の顕彰に努める。

市民、団体等の自発的な活動を応援するとともに、行政内部の連携や調整に努め、本市の文化振興を支えます。